



2019春のコンサートによせて

鴨川少年少女合唱団名誉顧問 本多 利夫

厳しかったこの冬の寒さも和らぎ吹く風に春の香りを感じる季節となりました。

ご来場の皆様にはご健勝でお過ごしのご様子なによりでございます。本日は、鴨川少年少女合唱団春のコンサートに多くの皆様のご来場を賜り、盛会に開催されますこと関係者の一人として大変誇らしく嬉しく皆様に厚くお礼を申し上げます。

合唱団は昭和58年結成以来、青少年健全育成、文化の振興に多大なご貢献をされてこられました。特に、高橋史郎先生、和貴子先生には「笑顔」「挨拶」「感謝の気持ち」をモットーに厳しい中にも敬愛に満ちたご指導をされ、団員皆様は歌唱力の向上はもとより人間的にも大きくご成長されておられるとも伺っております。

昨年は、鴨川市の合唱大使として福祉施設慰問コンサート、マニトワック市民団訪問歓迎コンサート、マリスタジアム鴨川デーでの試合前セレモニーでは国歌斉唱の大役を果たされる等々、素晴らしいご活躍をされてこられました。

本日は、鴨川中学校音楽部の皆様の友情出演をいただき、一層華やいだコンサートになることと存じます。

思い出深い楽しいひとときをお過ごし下さいますようお願い申し上げます。併せて、今後共鴨川少年少女合唱団により一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

【鴨川少年少女合唱団員】 ★は30年度団長

高3	川戸 来美	鈴木 麻由	金野 琉聖	堀江 祐丞
高2	山口 春萌	★濱崎 優直	根食 拓海	
中3	星場 未宇	渡辺 杏奈	吉野 快	
中2	犬石 彩貴	佐久間大輝	庄司 由季	山口 郁斗
	川俣 快斗	廣田 美月	小原 千奈	石川 舞菜
	嶋津 花	(休団 中野 翔太)		
中1	吉野 爽	吉田 真己	清水 直緒	川名 佑磨
小6	佐藤 皓月			
小5	渡辺 桃佳	泉 優樹	金野小優姫	
小4	山田 莉乃	若杉 愛々	長谷川 駿	
小3	吉田 文	猪込 莉子	(休団 中野 葉那)	
小2	泉 菜月樹	長谷川沙絵		
小1	若杉 望々	波々伯部まりあ	中川 仁乃	
年長	笹澤 実莉			
年中	波々伯部杏壽			

【アンサンブル Wish】

粕谷 直佳	黒川 真実	渡辺 紀子	上條 一恵
鎌田 和代	庄司真由子	大溝 有紀	河野 優美
笹本 琴子	三谷 美月		

支えてくださる皆様へ!!

鴨川少年少女合唱団の練習日は日曜日の午後です。運動部員も多く全員がそろう日は皆無です。このような練習で団は続けていけるだろうか悩んだ時期も長くありました。でも、今は「来られないことをマイナスにするのではなく、仲間と見え、一緒に歌える時間を楽しみ、大事にして、歌い続けて欲しい！」と考え歩んでいます。

今回も卒団した高3の4名が「制服を着て歌える最後のステージに立ちたい」と練習に加わり、一緒に歌い始めると一瞬にして団員の顔に戻り卒団する高2と共に楽しそうに歌う姿に安堵しました。

昨年からOG・OBの歌う場所として“アンサンブル wish”をスタートさせ、定期的に集まって練習をし団員をサポートしながら共に歌ってくれています。合唱団が団員の居場所であり、卒団しても帰る場所となれるようこれからも活動を続けていきたいと思えます。

さて、今回鴨川中学校音楽部の皆さんに出演いただけることは大きな喜びであり、このことをきっかけに音楽の輪が広がると良いな！と夢は膨らんでいます。第2部の中で一緒に歌う「群青」は、東日本大震災の後、原発事故により避難を余儀なくされた福島県南相馬郡小高区にある中学校の、当時1年生だった生徒と先生によって生み出された作品で、歌う度に引き込まれる素晴らしい曲です。この「群青」をはじめ今回のプログラムにある「ほらね、」や「栄光の架橋」など、合唱曲には子ども達の想いを表現できる作品が数多くあり、それらを仲間と歌える幸せに気づいて欲しい！と願っています。

本日も大勢のお客様に足をお運びいただき本当にありがとうございます。アンケートに記して下さるメッセージや、直接子ども達にかけて下さるお言葉は励みであり宝物です。OGの一人は「舞台から涙をぬぐいながら聴いてくださるお客様が見え、歌えなくなるくらい感動した日のことがずーっと心にあります」と私に話してくれました。拙い演奏ではありますが、幼稚園児から高校生の団員とOG・OBが心を合わせて一生懸命歌わせていただきます。どうぞ、最後までごゆっくりお聴きください。

結びに、私設の合唱団がここまで36年活動を続けてこられ、こうして南総文化ホールでコンサートを開催出来ますのは、ご後援くださる方々、青少年育成としてご支援くださる皆様のお陰です。深く感謝申し上げます。

高橋史郎・和貴子

お 原 真 い

えんそうちゆう しず

●演奏中は、静かにきいてね!

きゃくせき た の

●客席では、食べたり、飲んだりしないでね。

きゃくせき はし

●ロビーや、客席では走らないでね

〔保護者の皆様へ〕

お子様がぐずったり、騒いだり、泣き止まない場合には、一度ロビーに出るなど、周りのお客様へのご配慮をお願いいたします。尚、ロビーにありますモニターでコンサートの様子をご覧いただけます。

鴨川少年少女合唱団 2019春のコンサート

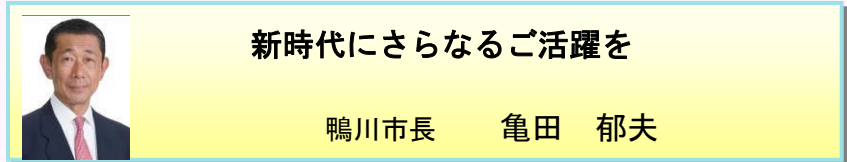
とき 2019. 3. 24 (日) 14:00 開演
ところ 南総文化ホール 入場無料

主 催 / 鴨川少年少女合唱団

後 援 / 鴨川市 館山市 南房総市 鋸南町
鴨川市教育委員会 館山市教育委員会
南房総市教育委員会 鋸南町教育委員会
鴨川市国際交流協会 鴨川ライオンズクラブ
鴨川ロータリークラブ 房州日日新聞社
千葉県少年少女合唱連盟
NPO 法人 (JjCS) 日本少年少女合唱連盟

お問合せ 鴨川少年少女合唱団事務局 高橋 (TEL/FAX 04-7093-0041)

E-mail : s930041@ybb.ne.jp



新時代にさらなるご活躍を

鴨川市長 亀田 郁夫

「鴨川少年少女合唱団 2019 春のコンサート」の盛會を、心よりお祝い申し上げます。

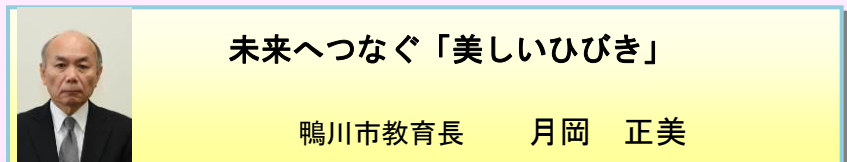
合唱団におかれましては、昭和 58 年結成以来、永きにわたって音楽文化の振興に貢献されておりますこと、敬意と感謝を申し上げます。この間、定期演奏会や国際姉妹都市・マニトワック市での親善公演などを通じ、皆さんの歌声は、多くの人々に届けられてきました。

昨年には、ロシア女子合唱団との共演や、ロッテマリーンズ応援ツアーでの国歌斉唱の披露という貴重な経験をされましたこと、私も鮮明に覚えております。合唱団とお会いするたび、皆さんの礼儀正さ、チームワークの良さに感心いたしますが、これも高橋史郎様・和貴子様が大切にされている「笑顔」・「挨拶」・「感謝の気持ち」が受け継がれていることの証であろうと確信いたします。

昭和・平成を経て、新しい時代が始まりますが、皆様には結成時のお気持ちを新たに、引き続き音楽の素晴らしさを世界中に広めてくださるよう願っております。

本日は、おなじみの「日本のうた」に続き、鴨川中学校音楽部との共演、さらに OG・OB の皆様と、被災地への応援歌を披露されると伺っております。観客席と一体となった、有意義なステージとなりますよう期待いたします。

結びにあたり、ご来場の皆様に、合唱団へのさらなるご支援をお願い申し上げます、お祝いの言葉といたします。



未来へつなぐ「美しいひびき」

鴨川市教育長 月岡 正美

本日ここに「鴨川少年少女合唱団 2019 春のコンサート」が盛大に開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。

貴合唱団におかれましては、日頃より本市の文化振興のために格別なご尽力をいただいておりますことに深く敬意と感謝を申し上げます。毎年恒例の演奏会をはじめ、国際姉妹都市マニトワック訪問団歓迎会や、昨年 2 月のロシア女子合唱団ジョイントコンサートなど、団員皆様の心のこもった歌声が聞き手の心を掴み、毎回大きな感動がうまれています。

プログラムを拝見しますと、鴨川中学校音楽部の皆様との共演による「群青」は東日本大震災後、福島県の中学生が作った詞に、音楽教諭が作曲をし完成した曲で、OB・OG との「ほらね、」も被災地の復興を願って作られた曲です。歌はそれぞれ違った立場・境遇にあっても心を通わせることができる素晴らしい力をもっています。それぞれの曲に込められた願いを精一杯表現し、歌うことで子どもたちの成長につながっていくものと思います。

学業や部活に励みながら、「この仲間と歌いたい」との想いで努力されてこられた団員の皆様・ご出演の皆様、本日も心と心がつながった美しいハーモニーを響かせてください。

結びに、高橋史郎・和貴子先生のご指導のもと、貴合唱団の清々しいハーモニーが脈々と受け継がれ、いつまでも光輝きますようにお祈り申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

プログラム

第 1 部 日本のうた

指揮 高橋 史郎 ピアノ 鈴木信太郎

- 「小さな四季」より (源田俊一郎 編曲)
 - 春が来た 作詞/高野辰之 作曲/岡野貞一
 - こいのぼり 作詞・作曲者不詳
 - たなばたさま 作詞/権藤はなよ 作曲/下総皖一
 - 海 文部省唱歌
 - 虫のこえ 文部省唱歌
 - 冬の夜 文部省唱歌
 - どこかで春が 作詞/百田宗治 作曲/草川 信
- 春の小川 作詞/高野辰之 作曲/岡野貞一 編曲/源田俊一郎
- みかんの花咲く丘 作詞/加藤省吾 作曲/海沼 実 編曲/薬師神武夫
- 我は海の子 作詞作曲者不詳 編曲/若松正司

第 2 部 友情出演 鴨川中学校音楽部

指揮 国本 玲子

- 烏かねもん勘三郎 広島地方わらべうた 作曲/間宮芳生
- こきりこ 富山県民謡 編作曲/小林秀雄
- ほたるこい 東北地方わらべうた 作曲/小倉 朗
- 郵便配達 東北地方わらべうた 作曲/小倉 朗
- 群青 作詞/福島県南相馬市立小高中学校平成 24 年度卒業生 作曲/小田美樹 編曲/信長貴富

(鴨川中学校音楽部・鴨川少年少女合唱団 合同合唱)

指揮 高橋 史郎 ピアノ 鈴木信太郎

【鴨川中学校音楽部】

中 2	石川 舞菜	小倉 百桃	五十嵐心香	木村 茉那
	當間 星七	裕田 剛健	栗原 萌瑛	濱野 志保
	熊谷 愛実	吉田里海菜	近藤 優花	繁田 采香
中 1	佐藤 柚帆	田中 美帆	宮原 ゆい	岩崎 蒼太
	根岸 末怜	西野 美海	高橋 花月	青津 愛美
	栗原 叶葉	斉藤 茉莉	四宮 愛香	石井さくら

第 3 部 私たちの好きな歌 (OG・OB と共に)

指揮 高橋 史郎 ピアノ 鈴木信太郎

- せかいじゅうかいじゅう 作詞/ごとうやすゆき 作曲/横山智昭
- 風になりたい 作詞・作曲/宮沢和史 編曲/中原達彦
- Seasons of Love 作詞・作曲/JONATHAN LARSON
- ぜんぶ 作詩/さくらももこ 作曲/相澤直人
- ほらね、 作詩/いとうけいし 作曲/まつしたこう
- 涙そうそう 作詞/森山良子 作曲/BEGIN 編曲/橋本祥路
- 瑠璃色の地球 作詞/松本 隆 作曲/平井夏美 編曲/白石哲也
- 栄光の架橋 作詞・作曲/北川悠仁

卒団に寄せて

団長 高 2 濱崎 優直

私は小学 3 年生の時に入団しました。気づけばあっという間に卒団の学年になり、今思い返すと貴重な経験や忘れられない体験などたくさんの感情を味わうことが出来ました。特に東日本大震災で被災された宮城県石巻市を訪問した際は言葉を失うほどの衝撃で胸が苦しくなったこと、石巻市の皆さんの暖かい言葉や優しさに触れ合えたことは今でも鮮明に覚えています。他では得られない貴重な時間を過ごし、これらの経験はかけがえのない宝物です。

先生や団員の皆、OG・OB の皆さん、保護者の方々、そして暖かい拍手をくださる皆様の支えがあったからこそ今があると思います。今日は全ての方に感謝の気持ちが伝わるように精一杯歌わせていただきます。

副団長 高 2 山口 春萌

私が合唱団に入ったのは小学 1 年生の時、市民音楽祭のステージを見て、「素敵なお歌だな、私も一緒に歌ってみたい!」と思った事がきっかけです。合唱の最初の練習で先輩達が予想以上に背が高く怖かったのを思い出します。

今までたくさんの先輩方の卒団を見てきて、私は、卒団したくないな、と年々強く思っていました。しかし、時の流れには逆らえません。

今日まで色々なことがあり、その一つ一つがどれも大切な思い出として残っています。私がここまでこられたのは、高 2 の二人や支えてくれた団員の皆、OG や OB、先生やお家の方、そして何より観客の皆様がいて下さったからです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

副団長 高 2 根食 拓海

僕がこの合唱団に入団したのは、ジュニアの頃からやっていた皆と比べたら少し遅めの中学 3 年の春でした。

入団してから約 1 年。高校生になった僕は、皆をまとめる立場となり、上手くまとめられるか不安でした。また、1 つ上の先輩方が卒団してからは、自分達だけで皆をまとめなければならなくなり不安はさらに強くなりました。しかし、先生方や、一緒に頑張っている同級生の 2 人が助けてくれたおかげで、その不安も消えしっかりとまとめることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。この合唱団で過ごした 3 年間は、とても有意義なものでした。その中で学んだ多くのことをこれからの人生に生かし、これからの未来を切り拓いていきます。



鴨川中学校音楽部



ロシア女子合唱団ジョイント



ロッテ鴨川デー国歌斉唱



シーワールド Xmas コンサート